

2024年5月20日

株式会社 アダムスコミュニケーション
代表取締役社長 桧山 幹夫

決 算 公 告

第46期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)
貸借対照表・損益計算書および個別注記表

貸 借 対 照 表……………2P
損 益 計 算 書……………3P
個 別 注 記 表……………4P

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

科目		科目	
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	706	流動負債	214
現金及び預金	461	買掛金	69
売掛金	233	未払金	37
仕掛品	1	未払法人税等	29
貯蔵品	0	未払事業所税	1
未収入金	0	未払消費税等	22
前払費用	8	未払費用	10
立替金	0	前受金	3
固定資産	92	預り金	11
有形固定資産	44	賞与引当金	27
建物	21	固定負債	20
工具器具備品	4	株式給付引当金	10
土地	18	資産除去債務	9
無形固定資産	0	負債合計	234
ソフトウェア	0	(純資産の部)	
その他	0	株主資本	564
投資その他の資産	48	資本金	87
差入保証金	30	合併等の他資本剰余金	90
会員権	0	その他資本剰余金	90
長期前払費用	1	利益剰余金	387
繰延税金資産	15	利益準備金	19
		繰越利益剰余金	367
		純資産合計	564
資産合計	799	負債・純資産合計	799

損益計算書

{ 自 2023年4月 1日
至 2024年3月31日 }

科目	金額	
	百万円	百万円
売上高		1,401
売上原価		1,118
売上総利益		282
販売費及び一般管理費		156
営業利益		125
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	
雑収入	0	0
営業外費用		
雑損失	0	
為替差損	0	0
経常利益		125
税引前当期純利益		125
法人税及び住民税	47	
法人税等調整額	△ 1	45
当期純利益		80

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品……個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

貯蔵品……個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに

平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を使用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び建物付属設備 8～47年

工具、器具及び備品 3～15年

無形固定資産(リース資産を除く)

定額法

自社利用ソフトウェア

自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

株式給付引当金

役員株式給付規程及び株式給付規程に基づき役員等へのクレオ株式の交付に備えるため、株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支払に備えるため、支給見込額を計上しております。

(4) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

期末日の為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

(5) その他

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借り主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行っております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

50 百万円